開講専攻	授　業　科　目	担 当 教 員	必修選択の別	単位数
看護学 5セメスター　木・1，2	精神看護方法論	齋　二美子　　齋藤　秀光	必修	2
授業題目	精神科看護実践のための援助の理解にむけて			

授業科目の目的・概要及び到達目標等

授業概略

精神を病む人の理解を深め,精神科看護の目的や精神科看護師の役割と機能を学ぶと共に,患者－看護師関係を基盤にした,看護倫理を踏まえた精神を病む人に対する日常生活への援助方法を教育する。又,精神を病む人々が社会の中で生活していくための援助方法を教育する。

授業目標

1．　精神障害を持つ人を理解する。
2．　患者－看護師関係の成立と発展過程とセルフケア看護を理解する。
3．　人間の精神状態と精神疾患を理解し,精神障害を持つ人への働きかけの援助法を理解する。
4．　精神科看護における倫理について理解する。
5．　精神科看護における問題把握と看護援助の方法の実際について理解し,実践する能力を養う。

授業計画

第 1 回　精神障害を持つ人の理解
第 2 回　精神看護援助の理論的枠組み
第 3 回　精神障害を持つ人への働きかけの技法（１/2）
第 4 回　精神障害を持つ人への働きかけの技法（3）
第 5 回　精神障害を持つ人への働きかけの技法（4/5）
第 6 回　精神科看護における倫理
第 7 回　様々な精神症状を持つ患者の看護
第 8 回　統合失調症／気分障害と患者の看護
第 9 回　人格障害／神経性障害と患者の看護
第 10 回　精神科における様々な治療と看護（１）－薬物療法を中心に－
第 11 回　精神科における様々な治療と看護（２）－家族支援・レク・SST など－
第 12 回　精神障害者の保健医療福祉体制とサポートシステム
第 13 回　精神科看護における問題把握と看護援助の実際　（演習）
第 14 回　精神科看護における問題把握と看護援助の実際　（演習）
第 15 回　試験

成績評価の方法及び基準

出席状況：10%　　試験：80%　　提出物やグループワーク：10%

教科書・参考書

教科書：精神臨床看護学Ⅱ　川野雅資編集　　(ヌーベルヒロカワ)
参考書：精神看護学　－学生－患者のストーリーで綴る実習展開－　田中美恵子　（医歯薬出版）
　　系統看護学講座　別巻 13　精神疾患患者の看護　　外口玉子他　（医学書院）